

平成29年6月定例市議会

提 案 説 明 要 旨

総 社 市

それでは、今議会に提案しております議案の主なものについて、御説明申し上げます。

報告第1号及び第2号につきましては、繰越明許費に係るもので、平成28年度総社市一般会計予算、平成28年度総社市公共下水道事業費特別会計予算のうち、それぞれの事業について、平成28年度に繰越明許費を設定し、平成29年度に繰り越したものであります。

次に、承認第1号 平成28年度総社市一般会計補正予算（第10号）につきましては、歳入では市税、地方交付税、寄附金及び市債等の確定及び確定見込みに伴い、また、歳出では基金積立金の積立額確定等に伴い減額するもので、早急に補正予算の必要が生じたので、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、平成29年3月31日に専決処分したものでございます。

次に、議案第35号及び第36号 財産の取得につきましては、総社市消防本部において必要な災害対応特殊救急自動車及び災害対応特殊消防ポンプ自動車を購入するに当たり、予定価格が2千万円以上であることから、市議会の

議決を得ようとするものでございます。

次に、議案第37号 総社市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定につきましては、インターネットを利用した電子的な行政手続等を推進するため、必要な事項を定めようとするものでございます。

次に、議案第38号 総社市高木聖鶴・聖雨基金条例の制定につきましては、書の振興及び書道教育を通じた子どもの育成のための事業に要する経費に充てるため、基金を創設しようとするものでございます。

次に、議案第41号 平成29年度総社市一般会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ1億2,360万円を増額しようとするものでございまして、主なものは、昭和福祉センターの解体や、（仮称）常盤第2分館建設の早期着工に向けた造成のための工事請負費、待機児童の解消を図るための保育士確保策として創設する保育士支援金など、いずれも、年度中途における事業推進のため必要となった経費を計上するものでございます。

次に、同意第10号から同意第24号までの15件につきましても、本市農業委員会の委員について、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、市議会の同意を得て任命しようとするものでございます。

終わりに、平成28年度の決算見込みについて、御説明申し上げます。昨年度におきましても、歳入面では更なる財源の確保に向けて、ふるさと納税の拡充や企業誘致に取り組むとともに、歳出削減を図るなど、継続的に歳入・歳出の両面にわたって財政健全化に努めてきたところでございます。

平成28年度決算におきましても、一般会計の歳入歳出差引額が6億9,900万円程度の黒字、特別会計を合わせまして9億6,900万円程度の黒字となる見込みでございます。

また、財政調整基金等からの繰入れを回避できたことなどから、主要5基金の残高は、決算ベースで約68億円となる見込みでございますが、引き続き財政健全化に取り組んでまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今議会に提案しております議案は、

報告に関するもの	3件
承認に関するもの	4件
条例の制定及び一部改正に関するもの	3件
平成29年度補正予算に関するもの	4件
同意	15件
その他に関するもの	3件

計 32件 でございます。

引き続きまして、担当職員から説明を申し上げますので、
いずれの議案につきましても、十分御審議をいただき、適切な御議決を賜りますようお願い申し上げます、提案説明とさせていただきます。